

中学3年生が「高志学」フィールドワークの一環として県議会を訪問しました。

中学3年生が、「高志学」で取り組む卒業論文作成のために行っているフィールドワークの一環として、8月19日（水）と20日（木）に県議会を訪問し県議会議員との質問会に臨みました。

各自のテーマと関連が深い県庁各課での取材を終えた生徒達が、それぞれ県内の課題や取り組み等について質問し、議員の皆さんの考えを聞き、意見交換をしました。

19日午前中には観光誘客に関するテーマの4人の生徒に対して辻一憲議員と山浦光一郎議員が、19日午後には公共交通やブランド化に関するテーマの6人の生徒に対して山本建議員と松崎雄城議員が、20日午前中には伝統工芸や福井のお米の戦略に関するテーマの5人の生徒に対して細川かをり議員が対応してくださいました。

生徒たちは「事業を決めるには効果や予算も考えなければならないことを学ぶことができた。」「自分たちが提案しようとしていることについて、すでに議会で話されている内容もあったので、若者の立場での意見を提示できるよう、さらに研究を深めたい。」などと述べていました。

